

社協だより

まほろば

第 4 号

平成2年3月20日発行

編集発行

社会福祉法人
山形村社会福祉協議会

Tel 0263-98-3155



住みよい福祉の地域社会を創造していくために、
いま、ボランティアの活動がもとめられています。
あなたも福祉ボランティアとして参加してみま
せんか。 ————— 第7回デイケアサービス事業から
(於トレーニングセンター・元気回復室)



平成元年度 山形村社会福祉大会を開催

去る3月2日、農業者トレーニングセンター・ふるさと大ホールにおいて、社会福祉大会が開催されました。大会には、村内の福祉関係者等およそ120名が参加し、表彰式・映画鑑賞・記念講演等が行われました。

福祉功労者等を表彰

表彰式では、村内の福祉活動功労者6名に表彰状が、また本年度山形社協へ多額な寄付をいただいた福祉事業協力者2名に感謝状が、それぞれ贈られました。被表彰（感謝）者は、次の方々です。

◎福祉活動功労者

- 上條武俊氏（表彰規程第2条2-3）
- 一條普老氏（表彰規程第2条2-4）
- 上條森司氏（表彰規程第2条2-4）
- 堤 安美氏（表彰規程第2条2-4）
- 島田啓吾氏（表彰規程第2条2-4）
- 野口又二氏（表彰規程第2条2-4）

◎福祉事業協力者

- 倉科喜和氏（表彰規程第2条3-1）
- 上條光明氏（表彰規程第2条3-1）



▲本庄社協会長より表彰状等が贈られた

福祉の村づくりを

表彰式の後山形村の福祉の概況説明がなされ、平成3年度より開設される特別養護老人ホーム・デイサービスセンターのことについて、その事業内容等の説明がありました。

つづいて、福祉関係の映画『わが家はただいま362歳』の鑑賞の後、『地域福祉の推進について』と題して、前長野県社会福祉協議会事務局長であられた茂木一雄先生よりご講演をいただきました。

今盛んに問われています高齢化の問題を中心に、在宅福祉の取り組み方法、福祉施設と地域社会との関連、また国の福祉施策を展望してこれからの地域福祉の推進のあり方等、大変広範で有意義なお話をいただきました。

山形村社会福祉協議会が法人化されてから第2回目の大会でありましたが、今後共住民の皆様により多く参加いただきまして、皆様の良い研修の場として行き度く存じます。



▲茂木一雄先生の講演

豊かなところは明るい笑いから

第1回「山形ふれあい寄席」開催される！

昨年の11月20日、トレーニングセンターで、“山形ふれあい寄席”が開催されました。

出演いただいたのは、手話落語などボランティア活動で知られる古今亭園菊師匠とその一門の志ん彌師匠・女性落語家の菊乃さんの3人。

出し物は、園菊師匠が「妾馬（めかうま）」志ん彌師匠が「時そば」菊乃さんが「錦明竹」とれもところあたたまる古典落語。園菊師匠からは手話落語の一節を披露していただき、会場には、終始笑いが絶えませんでした。



▲“ふれあい寄席”会場から

当日は、老人クラブをはじめ身体障害者福祉協会・遺族会等の会員その他一般住民の方々およそ300名が集い、楽しい一時を一緒にすごしました。

社会福祉協議会の主催、公民館・連合婦人会他村内福祉関係団体の後援をいただき、はじめての試みとして行った今回の寄席。今後も“ふれあいの集い”として恒例の催しにして行く考えですが、皆様から一層の参加をいただけますよう、楽しい企画を致したいと存じます。



▲出演いただいた園菊一座

デイケアサービス

平成元年度内事業終わる

日常社会参加の得られない在宅のお年寄りを対象に、昨年の6月より新たな試みとして行ってきましたデイケアサービス事業が、この3月をもって、年度内の事業（10回開催）のすべての日程を終了しました。

この事業では、延べ128名にも及ぶ大変多くのボランティアの皆様のご協力をいただき、開催初年度の事業推進に大きな役割を果たしていただきました。皆様の暖かい参加に、心から感謝申し上げます。



▲第10回デイケアサービス実施風景

“わかちあう幸せ” ありがとうございました。

赤い羽根・歳末助け合い
共同募金-結果報告



平成元年度

地区名	赤い羽根募金	歳末助け合い募金
上大池	90,000	89,501
中大池	79,500	80,000
小 坂	164,800	168,000
下大池	55,000	56,000
上竹田	181,500	180,000
下竹田	196,000	195,550
職 域	20,521	—
小学校	17,695	—
合 計	805,016	769,051

ご 寄 付

平成元年9月以降

- ◎上條光明さん(中大池)より
金1,000,000円
- ◎倉沢一美・黒木祥一先生歌碑建設委員会より
金50,000円
- ◎堤 保さん(上大池)より
金35,581円
- ◎公民館小坂分館より(チャリティバザー)
金61,000円

お届けもの

平成元年9月以降

- ◎堤 利雄さん(上大池)より老人クラブ等のお年寄りの皆さんへ“あかさの杖”27本
- ◎編み物クラブの皆さんより独り暮らし老人の皆さんへ 帽子・靴下カバーなど

皆様の暖かい善意による共同募金のお金は、福祉団体の活動費や施設慰問金・歳末慰問金、高齢者の福祉等、配分計画にそって有効に使用させていただきました。また、ご寄付いただきました金品は、ご芳志に添うよう基金に積立させていただき、今後の地域福祉増進のため活用させていただきます。皆様の暖かいご協力に対し深甚なる感謝を申し上げます。 山形村社会福祉協議会

激励慰問金の配付

施設慰問6月・12月、歳末在宅者慰問12月実施

激励・慰問対象	件数	金 額	激励・慰問対象	件数	金 額
生活保護家庭	8	40,000	寝たきり老人	32	160,000
母子家庭	23	115,000	独り暮らし老人	25	125,000
父子家庭	6	30,000	身障1級	28	140,000
施設等慰問 県内20施設	延べ 69	241,500	精薄A(A1)	7	35,000
			総 額 886,500 円		

編集後記

昨年の6月より取り組みましたデイケアサービスの事業も、この3月で年度事業を終えました。勉強をさせていただきながらの試行事業であり、その内容もまだまだ十分なものとはいえませんが、ボランティアの方々のご協力により今日に至りました。スタッフ一同、この事業のより充実をめざして、次年度以降も頑張っていきたいと思っておりますので、皆様の一層の参加・協力をお願い申し上げます。 ——— k.